

2009年7月15日

トヨタホーム、 春日井市に大型分譲地「プログレスビレジ春日井中央」を開発 7月18日に“街びらき”

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉1-23-22、取締役社長：森岡仙太）は、愛知県春日井市十三塚町地内に開発・造成した分譲地「プログレスビレジ春日井中央」の建売分譲を7月18日から開始する。「エコで、安全な街」をコンセプトに開発した分譲地で、総区画数171区画という大型開発物件。建売分譲の販売開始に当たり、7月18日（土）午前10時から、街びらきセレモニーを現地で行う。

「プログレスビレジ春日井中央」は、“地球環境に配慮しながら、街で家族みんなが楽しく、心地よく居られる…”、そうした街づくりや暮らし方を考えて開発した。具体的には、「エコロジー」、「セキュリティ」、「アクティブ」の3つをキーワードに、様々な工夫と技術を取り入れた。

「プログレスビレジ春日井中央」の主な特徴

(1) エコロジー

各戸に雨水をためる浸透型貯留槽を設け、雨水を生活用水に使うことで節水に貢献。街全体で節水に取り組むことで浄水場などの負荷を軽減し、地域全体の電力消費を減らすことにつなげる。また、美しい街並みと緑に包まれた住環境を実現するために、外構や植栽計画に独自のガイドラインを設け、緑を増やすことでCO₂削減に貢献する。

住まいについては、高断熱で省エネ、CO₂削減を実現する「トヨタホーム」に、太陽光発電システム、エコキュートの装備を推奨、人にも地球にもやさしい住宅としている。

(2) セキュリティー

全邸にALSOKのホームセキュリティを導入するほか、街の全ての出入口に録画機能付き防犯カメラを設置。人感センサー付き外灯などの防犯機器を採用するとともに、見通しの良い外構デザインなど、街全体で防犯に取り組むようにし、犯罪を未然に防ぐ工夫をしている。

住まいの「トヨタホーム」は、高い防犯機能を有する「CP認定」を取得したアイテムを標準装備、侵入しにくい住宅としている。

(3) アクティブ

生活施設や公園などが間近にあり、また、高速道路インターへのアクセスが良く、休日のレジャーや平日の通勤にも利便性を発揮。アクティブな生活スタイルを提供している。

トヨタホーム株式会社

〒461-8711 名古屋市東区泉1丁目23番22号

TEL : 052-952-4546

ホームページ : www.toyotahome.co.jp

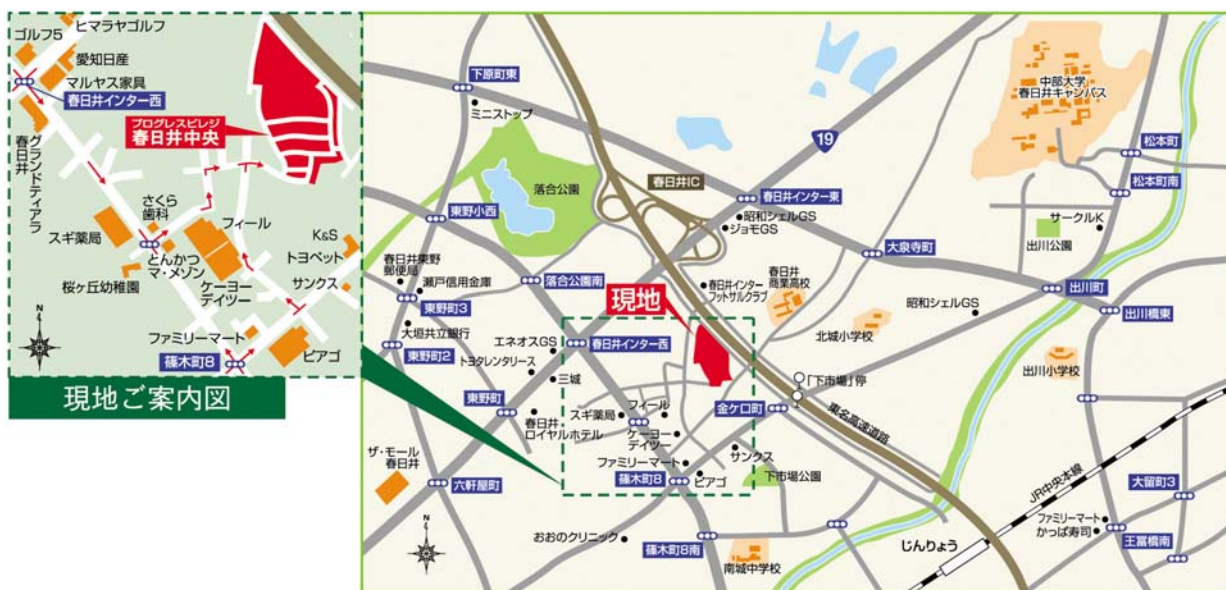
■「プログレスビレジ春日井中央」の物件概要

- ・所在地：愛知県春日井市十三塚地内
- ・開発面積：43,927.77 m²
- ・総区画数：171 区画
- ・建築条件付き宅地分譲区画数：24区画
 - 土地面積：167.10m²～219.00m²
 - 販売価格：1,491万円～2,348.1万円
- ・第1期建売分譲戸数：12戸
 - 土地面積：161.53m²～244.13m²
 - 建物延床面積：115.72m²～129.08m²
 - 販売価格：3,838.5万円～4,890万円（税込）

■街開きセレモニーの概要

- ・開催日時：7月18日（土）10:00～10:30
- ・開催場所：愛知県春日井市十三塚町（プログレスビレジ春日井中央）

＜プログレスビレジ春日井中央の位置＞



《本件に関するお問い合わせ》

トヨタホーム(株)経営管理室総務グループ こめやま 米山 (TEL 052-952-4546)

以上